

第1号議案 令和3年度事業報告承認について

令和3年度事業報告

I. 事業の概要

我が国の総人口は、令和4年2月1日現在、1億2,534万人となっており、うち65歳以上の高齢者人口は3,620万人を超え、全人口の28.9%という超高齢化社会となっている。

このような状況において、国は働き方改革実現会議が決定した「働き方改革」を進め、高齢者が安心して70歳まで働けるよう今年4月1日に「改正高齢者雇用安定法」を施行した。センターとしては会員増強の目標に対して逆風であり、会員獲得にあらゆる努力をしたものの、追い打ちをかけるように新型コロナウイルス感染症の影響があり、役職員による街頭宣伝等の広報活動が出来ず、思うように会員を増やすことができなかった。また、受託事業実績については、新型コロナウイルス感染症の影響で、公民館管理、スポーツ施設管理などの休館による影響があり、12月末まで昨年度比マイナスが続いていた。1月の大雪で除雪関係の依頼が殺到したもののプラスに転じることはできなかった。一方、感染防止のための三密が喚起されイベントの中止が続いたことから駐車場整理など関連の業務がほとんどなくなった。派遣事業に関しても、緊急事態宣言に伴う事業の落ち込みの影響で、昨年度に続いてマイナスとなった。今後は地方自治体等と連携して就業機会の確保のため、会員拡大と高齢者の多様なニーズに応じた就業機会の確保に一層努めなければならないと思われる。

II. 事業実施状況

(1) 会員確保、増強について

- ①会員増強運動として、会員による「一人が一人入会促進運動」を継続して行った。
- ②毎月2回開催する入会説明会を、より多くの人たちが説明会に参加できるよう、説明会開始の時間を1時間遅らせ、会員増強に努めた。
- ③コロナ禍であっても、ハローワーク大館において、定期的に「シルバー相談窓口」を設置し、会員増強に努めた。
- ④ポスターを作成し、役員・正副班長の協力で、各町内看板・ゴミ箱など人目につく場所への掲示を行った。
- ⑤サークル数を増やし、会員確保・退会者抑制のため、会員サークルを奨励した。

(2) 就業機会確保・拡大と仕事の提供

- ①請負委任の受託事業の推進・拡大
 - ・市役所案内表示板や新聞広告を活用し、対応可能な職種のPRを行った。
 - ・仕事拡大運動として、会員による「一軒一万円の仕事開拓運動」を継続して行った。
 - ・お墓の管理や空き家管理を大館市「ふるさと納税」の返礼品に加えてもらい、仕事の拡大に努めた。
- ②会員に対する仕事の提供
 - ・役職員との情報交換を行い、就業機会の公平性確保に努めた。また、就業機会の公平性確保のため「臨時・短期」の遵守に向けた、ローテーション就業を推進した。
- ③地域就業機会創出・拡大事業の継続
 - ・高齢世帯を対象にした「ワンコインサービス」をはじめ、遠方で暮らす家族に代わり、耕作放棄地・空き家の管理を行い、シルバー会員でも代行できることを周知した。
 - ・高齢者の通院同行や見守りを、家族に代わりシルバー会員が対応して、就業機会拡大に努めた。
- ④シルバー派遣事業及び有料職業紹介事業の推進・拡大

(3) 普及啓発活動の推進とボランティア活動の実施

- ①普及啓発活動
 - ・新型コロナウイルス感染防止ため、地域行事を活用した街頭宣伝活動が出来なかった。
 - ・定期運行バスに広告を掲示し、また、市役所内表示灯案内板広告による周知を行った。
 - ・会報「おおだて」第81・82号を2回発行し、現状や活動を周知した。
- ②ボランティア活動の実施

・毎年恒例の「一斉奉仕作業」は、作業会場が新型コロナウイルス感染防止のため、閉鎖され、中止せざるを得なかった。

(4) 安全就業及び適正就業の推進

①安全就業の推進

- ・安全就業適正委員会による「安全巡回」を、計6回実施した。
- ・安全だよりを発行し、安全就業を呼びかけた。
- ・熱中症予防や感染症予防のチラシを作成し、注意喚起を行った。
- ・職群班会議を開催し、安全就業の徹底を呼び掛けた。
- ・全国シルバー人材センターで一斉に行われる「安全就業強化月間」に合わせて、安全就業適正委員会・各職群班・一般会員を集めて「安全就業強化月間激励会」を開催し、安全就業を呼びかけた。
- ・シルバー派遣事業の労災事故防止に向けて「衛生委員会」を1回開催した。

②適正就業の推進

- ・連合会の指導のもと、契約内容を点検・確認して、適正就業に努め、請負に馴染まない契約については派遣契約に転換した。

(5) 高齢者の就業促進セミナー及び知識や技能習得のための講習・講座の開催

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、就業促進セミナーや技能講習が実施できなかった。空き家管理、ドローン操縦技術の講習は施行した。

(6) 組織体制の充実と財政基盤の強化

- ・正副班長会議や職群班会議等を通じて、理念の浸透と参画意識醸成を行った。
- ・地域班会議は、新型コロナウイルス感染防止のため開催できなかったため、地域班会議資料を作成し、全会員に配布して現況等を周知した。
- ・役職員資質の向上のため、秋田県シルバー人材センター連合会が主催する研修会参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため、研修が実施されなかったため、参加はできなかった。
- ・大館市に「全国シルバー人材センター事業協会」総会で決議された補助金確保を要請した。

(7) 関係行政機関・他団体との連携

- ・大館市雇用対策協定運営協議会、大館・北秋田地域雇用対策連絡会議、大館市支え合い推進会議の構成員として、情報交換により地域社会の課題解決に向けて取り組んだ。また、これらの協議体に参画して、シルバー人材センターの印象度向上を図った。

Ⅲ. 事業目標及び前年度との比較報告

・令和3年度の目標値と前年度実績値との比較(上段:受託事業、下段:派遣事業)

項目	目標値との比較増減(-)	令和3年度目標値	令和3年度実績	前年度実績	前年度との比較増減(-)
会員数	-65人	619人	554人	584人	-30人
受託事業受注額	-11,863千円	238,650千円	226,787千円	235,339千円	-8,552千円
受託事業就業延日数	-3,188人日	43,000人日	39,812人日	40,201人日	-389人日
就業率	-3.5%	75.5%	72.0%	75.9%	-3.9%
派遣事業受注額	-9,730千円	63,000千円	53,270千円	54,794千円	-1,524千円
派遣事業就業延日数	-2,165人日	9,600人日	7,435人日	8,024人日	-589人日

(1) 請負受託事業の推移(直近の5年間)

項目	会員数(人)	増↑ 減↓	就業延人数(人日)	増↑ 減↓	受託契約高(千円)	増↑ 減↓
平成29年度	580	↑	44,247	↓	221,157	↑
平成30年度	591	↑	42,247	↓	218,539	↓
令和元年度	611	↑	41,096	↓	229,817	↑
令和2年度	584	↓	40,201	↓	235,339	↑
令和3年度	554	↓	39,812	↓	226,787	↓

(2) シルバー派遣事業の推移(直近の5年間)

項目	派遣就業の登録会員数	増↑ 減↓	就業延人数(人日)	増↑ 減↓	派遣契約高(千円)	増↑ 減↓
平成29年度	171	↑	7,511	↑	45,117	↑
平成30年度	210	↑	8,612	↑	54,079	↑
令和元年度	230	↑	9,158	↑	60,352	↑
令和2年度	217	↓	8,024	↓	54,794	↓
令和3年度	198	↓	7,435	↓	53,270	↓

IV. 具体的報告

1. 会員の状況

(1) 月別入会・退会状況と会員数

令和3年4月1日～令和4年3月31日

項目	新規入会者数			退会者数			差引在籍会員数		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	合計
前年度	39	12	51	58	20	78	432	152	584
4月	13	10	23	44	10	54	401	152	553
5月	0	0	0	1	1	2	400	151	551
6月	10	2	12	2	0	2	408	153	561
7月	1	0	1	0	0	0	409	153	562
8月	1	0	1	1	0	1	409	153	562
9月	1	0	1	2	0	2	408	153	561
10月	3	0	3	3	0	3	408	153	561
11月	2	0	2	1	0	1	409	153	562
12月	2	2	4	2	0	2	409	155	564
1月	0	0	0	6	2	8	403	153	556
2月	1	0	1	1	2	3	403	151	554
3月	0	0	0	3	0	0	403	151	554
累計	34	14	48	63	15	78	403	151	554

大館地区 406人（男 290人・女 116人） 73.3%

田代地区 72人（男 54人・女 18人） 13.0%

比内地区 76人（男 59人・女 17人） 13.7%

(2) 会員の年齢分布

単位：人、才

項目	60才未満	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80才以上	合計	平均年齢	最高年齢
男性	0	18	88	167	87	43	403	73.4	90
女性	0	2	33	40	46	30	151	75.1	90
計	0	20	121	207	133	73	554	73.9	90
比率	0.0%	3.6%	21.8%	37.4%	24.0%	13.2%	100.0%	—	—

(3) 入会動機別会員数

単位：人

項目	生きがい 社会参加	仲間作り	時間的 余裕	健康維持 増進	経済的 理由	その他	合計
男性	65	20	78	104	122	14	403
女性	25	5	30	41	46	4	151
計	90	25	108	145	168	18	554

(4) 職歴別会員数

単位：人

項目	会社員等				公務員				自 営	無 職	合計
	事務系	技術系	その他	小計	事務系	技術系	その他	小計			
男性	45	241	55	341	20	14	4	38	24	0	403
女性	20	79	27	126	3	2	1	6	14	5	151
計	65	320	82	467	23	16	5	44	38	5	554
構成比	84.3%				7.9%				6.9%	0.9%	100.0%

(5) 会員の希望職群（第一希望）

単位：人

項目	技術群	技能群	事務 整理群	管理群	折衝 外交群	一般 作業群	サービ ス群	その他	合計
男性	35	52	8	132	1	171	3	1	403
女性	3	1	5	4	1	105	32	0	151
計	38	53	13	136	2	276	35	1	554

(6) 退会した会員の退会理由

単位：人

項目	病気	加齢	死亡	就職	家庭の 事情	希望する 仕事なし	就業機 会なし	会費 未納	その他	合計
男性	31	3	5	7	2	2	3	0	10	63
女性	5	3	1	1	1	0	3	0	1	15
計	36	6	6	8	3	2	6	0	11	78

2. 受託事業(請負委任)の実績報告

(1) 仕事の分類別、公共・民間別の受注状況

・上段→仕事の分類別、下段→公共・企業・家庭別

令和4年3月31日現在

項目	受注 件数 (件)	就業延 日人員 (人日)	契 約 金 額 (円)				
			配 分 金	材 料 費 等	事 務 費	合 計	
仕 事 の 分 類 別 実 績	管理的業務	0	0	0	0	0	0
	専門的・技術 的業務	1	2	4,050	0	450	4,500
	事務的業務	127	175	748,481	1,858	80,224	830,563
	販売の業務	0	0	0	0	0	0
	サービス業務	226	13,358	68,515,610	495,915	7,089,989	76,101,514
	保安の業務	0	0	0	0	0	0
	農林漁業の 業務	347	3,543	20,408,873	3,563,509	3,927,946	27,900,328
	生産工程の 業務	67	240	1,597,500	1,331,227	241,373	3,170,100
	輸送・機械運 転の業務	1	207	1,405,851	0	140,483	1,546,334
	建設・採掘の 業務	80	134	574,350	738,476	109,874	1,422,700
	運搬・清掃・ 包装等の業務	1,267	22,153	91,476,311	10,327,210	14,008,092	115,811,613
	上 段 計	2,116	39,812	184,731,026	16,458,195	25,598,431	226,787,652
公 共 ・ 民 間 別 実 績	下 段 計	2,116	39,812	184,731,026	16,458,195	25,598,431	226,787,652
	公 共	173	15,977	69,719,691	7,196,728	10,114,481	87,030,900
	企 業 等	473	16,787	86,436,209	3,204,927	10,651,315	100,292,451
	個人・家庭	1,470	7,048	28,575,126	6,056,540	4,832,635	39,464,301
	独自事業	0	0	0	0	0	0

(2) 履行期間別受注件数

10日未満	10日以上 1ヶ月未満	1ヶ月以上 3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上	合 計
1,767 件	60 件	27 件	99 件	163 件	2,116 件
83.5%	2.8%	1.3%	4.7%	7.7%	100.0%

3. 労働者派遣事業の実績報告

令和4年3月31日現在

派遣登録会員数(人)			契約件数(件)			受注金額(円)			就業実人員(人)	就業延日人員(人日)
男	女	計	公共	民間	計	公共	民間	計		
138	60	198	4	35	39	2,347,957	50,922,404	53,270,361	115	7,435

4. 地域就業機会創出・拡大事業の実績報告

令和4年3月31日現在

項目	ワンコインサービス	高齢者生活支援	空家・空地管理	耕作放棄地管理	墓の管理	計
受託件数	39	45	58	14	43	199
就業延日人数	62	144	58	39	51	354

5. 事故報告

(1) 傷害事故

第1号 男性 71歳 シルバー派遣事業

事故日時 令和4年3月26日(土) 午前8時35分頃

発生状況 派遣先が所有する施設内で派遣会員が作業中に、派遣先従業員が運転するフォークリフトが後退するときにアクセルとブレーキ操作の誤りから急停止することができず、フォークリフトの左側面で衝突した。

傷害状況 左足首と左足甲の骨折 重傷

(2) 賠償事故 該当なし

6. ワークプラザ棟利用状況

部屋別	利用回数	利用目的
作業室	239	庭木班・塗装班準備ミーティング、清掃班準備後始末、機材整備他
研修室	172	会員昼食、職群班会議、入会説明会、サークル活動、会員打合せ他
講習室	165	襖・障子・網戸張り、市・県広報仕分、講習、電話帳・チラシ等仕分け
会議室	104	理事会・監査会、諸会議、検査・指導、就業説明、手芸サークル他
合計	680	

7. 主催した主な会議

- ① 定時総会（会場：大館市立中央公民館）総会員571人中、399人出席。（実数32人、委任状241人、書面表決126人）
議案：令和3年度事業・収支決算承認、補欠役員選任
- ② 理事会 7回
第1回：監事報告、令和元年度事業報告・決算報告、定時総会上程議案、他
第2回：会長（代表理事）副会長 業務執行理事（常務理事）の選任
第3回：理事の所掌事務、奉仕作業、安全就業強化月間激励会について
第4回：服務規定に関する調査委員会設置、既定の一部改正、常務理事の選任について
第5回：理事会の各委員会の活動、センター事務局の諸課題解決、令和3年度地域正副班長会議に
第6回：地域班会議中止、配分金払込手数料負担について、代表理事（会長）辞職承認、後任会長選
第7回：令和4年度定時総会 事業計画、資金調達、収支予算
- ③ 監査会 1回 令和3年度事業・会計監査、
- ④ 理事選考委員会 1回 ※総会における補欠役員選出に向けた協議
- ⑤ 安全・適正就業委員会 1回 ※令和3年度の安全計画策定、他
※就業現場の抜打ち巡回指導6回実施（7月8日～12月21日までの期間）
- ⑥ 衛生委員会 1回開催
- ⑦ 総務部会 1回（県シルバー人材センター連合会からの調査報告書作成）
- ⑧ 事業部会 1回（役員選出、活動計画）
- ⑨ 広報部会 4回（会報おおだて81号、82号発行）
- ⑩ 地域班正副班長会議 1回（会員入会促進、安全就業、地域班会議の企画、適正就業）
- ⑪ 地域班会議（安全・適正就業、会員勧誘）全会員に資料配布※全班で新型コロナウイルス感染防止のため中止
- ⑫ 職群班会議（安全対策、マナー向上、受注目標、仲間意識の醸成、会員勧誘要請、他）
※庭木班2回、塗装班1回、除草班1回開催
- ⑬ 事務局会議 3回（事業計画・予算、総会対応、会員確保）

8. 実施した主な行事

- ① 安全就業強化月間「安全激励会」
※令和3年7月1日、センター駐車場にて安全委員と仕事に向かう前の職群班員・一般会員らで、事故防止への取り組みを誓いあった。

9. 他団体との連携

- ① 「大館市高齢者活躍支援協議会」との連携
 - ・高齢者の就職促進のため、各種セミナーの開催やマッチング事業を展開。
 - ・構成：大館商工会議所、大館北秋商工会、JAあきた北、秋田銀行大館支店、ハローワーク大館、大館市シルバー人材センター。
- ② 「大館市雇用対策協定運営協議会」との連携
 - ・若者の地元就職とAターン推進、女性の活躍に向けた就労整備、高齢者の就労支援、福祉関係支援対象者の就労支援を図るためマッチング事業などを行う。
 - ・運営の主体は大館市と秋田労働局。
 - ・構成：ハローワーク大館、大館市産業部商工課、移住交流課、大館市福祉部福祉課、子ども課、大館北秋雇用開発協会、秋田県ふるさと定住機構あきた就職活動支援センター、秋田職業能力開発短期大学校、秋田看護福祉大学、大館市シルバー人材センター。

③ 「大館・北秋地域雇用対策連絡会議」との連携

- ・慢性的な労働力不足を背景に、地域の関係機関の緊密な連携により機動的かつ効果的な対策の推進を図るため、大館公共職業安定所が中心となって設置された協議体。
- ・構成: 北秋田地域振興局、大館市、北秋田市、上小阿仁村、大館商工会議所、北秋田市商工会、大館北秋商工会、上小阿仁村商工会、産業雇用安定センター、中小企業団体中央会、大館市シルバー人材センター、北秋田地域シルバー人材センター、ハローワーク大館・鷹巣。

④ 大館市支え合い推進会議「第1層協議体」との連携

- ・大館市社会福祉協議会が核となって運営される協議体。大館市における高齢者の生活支援体制の整備に向けた助け合いの推進、介護予防、高齢者の居場所作り等に取り組むもの。定期的な会議の開催及び先進事例の紹介・視察などを実施。
- ・構成: 各地域包括支援センターはじめ、町内会長、民生児童委員、福祉員、商工団体、警察機関、消防団、福祉関係行政機関、地縁組織、老人クラブ、ボランティア団体、シルバー人材センター。

10. 他団体が主催した会議・研修等の出席

注・全シ協= 公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会
・東北シ協= 東北シルバー人材センター連絡協議会
・連合会= 公益社団法人 秋田県シルバー人材センター連合会

- ① 連合会主催 「シニアワークセミナー&入会説明会」 (大館市)
- ② // 「連合会第1回三役会議」 (秋田市)
- ③ // 「理事会」5回 (秋田市)
- ④ // 「高齢者活躍人材育成事業説明」 (大館市)
- ⑤ // 「第1回事務簡素化・合理化検討委員会」 (秋田市)
- ⑥ // 「職業紹介事業担当者会議」 (秋田市)
- ⑦ // 「県北地区安全衛生研修」 (北秋田市)
- ⑧ // 「理事長(会長)合同会議研修」 (秋田市)
- ⑨ // 「シルバー派遣実務担当者会議」 (秋田市)
- ⑩ // 「適正就業担当者会議」 (オンライン)
- ⑪ // 「福祉・家事援助担当者会議」 (オンライン)
- ⑫ // 「会計・経理担当者会議」 (オンライン)
- ⑬ // 「安全・適正就業会議」 (オンライン)
- ⑭ // 「安全就業指導員講習」 (オンライン)
- ⑮ // 「公益法人決算事務講習」 (オンライン)
- ⑯ // 「デジタル活用事業受託推進会議」 (オンライン)
- ⑰ ハローワーク主催 「大館・北秋地域雇用対策連絡会議」5回 会場: 大館市又は北秋田市
- ⑱ 社会福祉協議会 「大館市支え合い推進会議」(第1層協議体)3回 (上川沿公民館)
- ⑲ NRI社主催 「エイジレス80ユーザー研修」オンライン
- ⑳ 大館市勤労者共済会評議員会 (労働福祉会館)
大館市高齢者活躍支援協議会 「高齢者活用セミナー」 3回

11. 秋田県シルバー人材センター連合会主催の講習等 (大館市で実施した講習)

- (1) 高齢者活躍人材確保育成事業
- ① 空家管理講習会(ドローン操作等) 10月4日～

12. 検査・指導、要請活動

- ① 顧問税理士による指導・検査 (4回)
- ② 名村副市長と面談(11月25日)※全シ協総会決議文の手交とシルバー支援の要請
- ③ 大館市商工課へ会長就任挨拶と事業支援の依頼(2回)

13. 義務的講習等

- ① 安全運転管理者講習（大館市）

14. マスコミ取材報道

- ① 当センター令和3年度「定時総会」の新聞報道。
- ② 当センター庭木班の樹木雪囲作業新聞報道。